

基本理念

自他共に幸福な人生を切り拓き、未来の創り手となる力を育む

基本的な考え方

これからの時代に求められる
資質・能力を育む教育

自己肯定感を高める教育

多様性を力にする教育

学校・家庭・地域が相互に
連携、協働した教育

施策と主要な取組例

①言語能力の育成

1. 言語能力の向上 2. 外国語教育の充実 3. 帰国・外国人教育相談の充実

②情報活用能力の育成

4. 学校図書館の活用 5. 情報モラル教育の実施 6. ICT機器を活用した授業の推進 7. プログラミング的思考の育成

③問題発見・解決能力の育成

8. 深い学びの実現を通じた問題発見・解決能力の育成

④市民性を高める教育の推進

9. 武蔵野市民科の実施 10. キャリア教育の充実 11. 長期宿泊体験活動(セカンドスクール・プレセカンドスクール)の実施

⑤ダイバーシティの推進

12. きめ細かい指導の充実 13. いじめの未然防止・早期対応 14. 人権教育の推進 15. 道徳教育の推進
16. 登校支援員とSSWの配置拡充 17. チャレジールームの機能強化 18. フリースクールとの連携
19. 特別支援学級・特別支援教室・通常の学級における指導体制、支援と連携のあり方の検討 20. 障害の理解啓発の推進
21. 教育センター構想の見直し 22. 帰国外国人教育相談の充実(再掲) 23. オリンピック・パラリンピック教育レガシーを生かした教育の推進

⑥健康で安全な生活の実現

24. 運動習慣の定着と体力向上の取組 25. 食育の推進 26. 新学校給食桜堤調理場の整備 27. 自校給食調理施設の整備

⑦誇りとやりがいをもてる
働き方の追求

28. 武蔵野市立小中学校における働き方改革の推進 29. 教育アドバイザー等を活用した教員研修の実施
30. 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 31. 学校運営の中核となる教員の育成

⑧学校プラットフォームを中心とした
学校運営

32. 貧困対策など学校の福祉機能の充実 33. 学校・地域・保護者が目標を共有した学校協働体制の構築
34. 学校運営組織の活性化 35. 学校評価(自己評価・学校関係者評価)を生かした学校運営
36. 生涯学習事業との連携の検討 37. 文化事業団との連携の検討 38. 大学・企業との連携